

福島第一原子力発電所 運用時、事故・トラブル等発生時の公表方法・タイミングについて（平成25年9月17日施行）

公表区分	考え方	公表方法・タイミング			
			一斉メール	日報 1 F 状況	会見 説明
区分A	<ul style="list-style-type: none"> ・冷温停止状態の維持に影響を与えるもの ・周辺環境（敷地境界外側、海洋）への影響が考えられるもの ・重大な人身災害（大量の放射線被ばくなど） 	一斉メール 緊急記者会見での説明	<ul style="list-style-type: none"> ・通報後30分以内を目安に一斉メールを発信 ・直ちに緊急の記者会見を開催 ・実績は日報、福島第一の状況に記載 ・緊急記者会見時には、プレス文を用意する 		緊急記者会見 (時間を問わない)
区分B	<ul style="list-style-type: none"> ・冷温停止状態の維持に影響を与える可能性があるもの ・周辺環境（敷地境界外側、海洋）への影響の可能性が排除できないもの ・社会的に重大な関心のあるもの 等 	一斉メール 会見（定例・臨時を含む）での説明	<ul style="list-style-type: none"> ・通報後30分以内を目安に一斉メールを発信 ・直近の定例会見にて説明 <会見未開催日（休日を含む）には、臨時会見の開催も検討> ・実績は日報、福島第一の状況に記載 		直近の会見 (臨時会見も検討)
区分C	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所施設運営に軽度な影響を与えるもの ・社会的に大きな関心のあるもの 等 	一斉メール 定例会見での説明	<ul style="list-style-type: none"> ・通報後30分以内を目安に一斉メールを発信 ・直近の定例会見にて説明 ・実績は日報、福島第一の状況に記載 		
区分D	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所施設運営に軽度な影響を与えるもの ・社会的に関心のあるもの 等 	定例会見での説明 (場合により一斉メール発信)	<ul style="list-style-type: none"> ・平日昼間に発生したもの 直近の定例会見にて説明 ・夜間・休日に発生し、緊急性が高いもの 通報後30分以内を目安に一斉メールを発信 ・実績は日報、福島第一の状況に記載 	(夜間、休日は発信する場合あり)	
区分E	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所施設運営に係る設備のごく軽度な故障 ・計画作業、操作 等 	定例会見での説明	<ul style="list-style-type: none"> ・直近の定例会見にて説明 ・作業予定については福島第一の状況に記載 	-	(記載する場合あり)
区分その他		-	-	-	-

上記によらない事故・トラブルが発生した場合は、社会的関心の状況などを踏まえて公表の要否を柔軟に判断します。

複合的なトラブル・事故が発生した場合は、原則、公表区分の高い方のタイミングで公表します。
竜巻/落雷/津波等の規模・被害が大きくなる場合は、状況に応じて臨時会見・レクを開催します。
会見とは本店における記者会見を指し、レクとは福島県政記者会における記者レクを指します。